

循環型システム実証実験の参画について

旭洋株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：堂前頼久、以下「弊社」）は、三菱ケミカル株式会社が循環型システム実証試験で使用する生分解性紙コップの原紙を提供し、コンポストによる循環型システムの実現に向けた実証試験に参画することをお知らせいたします。

今般の取り組みは三菱ケミカル株式会社が株式会社ガンバ大阪と連携し、三菱ケミカルの生分解性樹脂 BioPBS™ を使用した紙コップを起点とするコンポストによる循環型システム実現に向けた実証試験です。

ガンバ大阪が主催する 2022 年の J1 リーグの試合会場にて、使用された紙コップを回収し、スタジアムに設置された食品残渣発酵分解装置で食品残渣物などと一緒に 1 次発酵を行います。1 次発酵物は、堆肥場にて 2 次、3 次発酵を行ったのち、農作物の栽培に利用できる堆肥に生まれ変わります。2022 年のシーズンを通して、このような紙コップを起点とした循環型システムの実証実験を行います。

またこの取り組みは、大阪府が 2019 年 1 月に行った「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」および同宣言に基づき 2021 年 8 月に設置され、吹田市も参加している「おおさかプラスチック対策推進プラットフォーム」における、プラスチックの資源循環を推進する活動の一環として実施されます。



内側に BioPBS™ が使用された生分解性紙コップ



紙コップを起点とする循環型システム

弊社は王子グループの一員として、紙の原紙販売に留まらず、『環境』をキーワードに包装・パッケージ分野を主体に様々な提案を行っており、今後も循環型経済に貢献する企業として、お客様と共に環境配慮したパッケージの実現に努めてまいります。

◆お問い合わせ先

旭洋株式会社 産業資材営業本部

TEL : 06-6229-7630

ホームページ : <https://www.kyokuyo-pp.co.jp>